

予 算 要 求 資 料

令和 8 年度当初予算

支出科目 款：民生費 項：児童福祉費 目：家庭児童福祉費

事業名 ギふっこ応援ポジティブキャンペーン事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

子ども・女性部 子ども・女性政策課 政策企画係

電話番号：058-272-1111(内3517)

E-mail：c11239@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,683 千円 (前年度予算額： 2,640 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	2,640	0	0	0	0	0	0	0	2,640
要求額	2,683	0	0	0	0	0	0	0	2,683
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

県では、「岐阜県子ども計画」に基づいた様々な施策を展開しており、施策の内容を県民へわかりやすく周知し、子ども・子育てにやさしい社会づくりに向けた意識醸成を図るためには、広報媒体を活用した県民への情報発信が必要となる。

(2) 事業内容

- ・ 広報媒体を活用した情報発信。(新聞、フリーペーパー、We b、SNS等)
- ・ 広報用データの作成

(3) 県負担・補助率の考え方

広域的な県民への取り組みとして県負担は妥当

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
人件費	32	委員謝金
旅費	11	委員費用弁償
委託料	2,640	広報媒体を活用した情報発信
合計	2,683	

決定額の考え方

4 参 考 事 項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・岐阜県こども計画
- ・清流の国ぎふ創生総合戦略
- ・安心して子どもを生み育てることができる岐阜県づくり条例

事業評価調書（県単独補助金除く）

☐ 新規要求事業

☒ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

岐阜県こども計画

○「ぎふっこまんなか社会」を目指して各ライフステージに応じて切れ目なく実施する岐阜県の取組みやこども・子育てを応援する地域や企業の好事例についてわかりやすく情報発信を行います。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						

○指標を設定することができない場合の理由

広報予算のため、指標の設定になじまない。

（これまでの取組内容と成果）

令和4年度	<p>・令和4年5月から令和5年1月にかけて、岐阜新聞に計6回、少子化対策（子育て支援、結婚）、女性の活躍推進、子どもの貧困対策等に関する県の取組みに関する広告を掲載した結果、子ども・女性局の主要施策を広く県民に周知することができた。引き続き、継続的に広報を行うことで、より一層県民へ浸透するものとする。</p> <p>指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %</p>
令和5年度	<p>・令和5年5月から令和6年1月にかけて、岐阜新聞に計6回、少子化対策（子育て支援、結婚）、女性の活躍推進、子どもの貧困対策等に関する県の取組みに関する広告を掲載した結果、子ども・女性局の主要施策を広く県民に周知することができた。引き続き、継続的に広報を行うことで、より一層県民へ浸透するものとする。</p> <p>指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %</p>
令和6年度	<p>・令和6年5月から令和6年12月にかけて、岐阜新聞に計4回、少子化対策（子育て支援、結婚）、女性の活躍推進、子どもの貧困対策等に関する県の取組みに関する広告を掲載した結果、子ども・女性局の主要施策を広く県民に周知することができた。引き続き、継続的に広報を行うことで、より一層県民へ浸透するものとする。</p> <p>指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

- 3: 増加している 2: 横ばい 1: 減少している 0: ほとんどない

(評価)	県民の意識醸成及び県施策の周知のためには、継続的な広報活動が必要
2	

- 3 : 期待以上の成果あり
2 : 期待どおりの成果あり
1 : 期待どおりの成果が得られていない
0 : ほとんど成果が得られていない

(評価)	継続的に広報啓発を行うことで、効果が期待できる。
2	

- 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)	より多くの県民に広報啓発するため、有効な広報媒体を持つ企業に委託することで、効率化と事業効果が期待できる。
------	---

(今後の課題)

- 時期・時節に応じたテーマを選定する等、より効果的な広報を検討する必要がある。

(次年度の方向性)

- 今後も継続的な広報活動を行い、地域全体でも子育てを応援する気運を醸成していく。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

【○○課】